

全体	No.6 2
個別	013-01

平成26年度 [教育委員会事務局] 目標の成果

課 名	総 務 課
-----	-------

No.	項 目	教育施設の充実・整備、有効活用を推進します。
1	1. 組 織 目 標	
	【 内 容 】	平成23年2月4日に示された対馬市立学校適正規模、適正配置等検討委員会の答申を受け策定した、対馬市立学校及び幼稚園統合推進計画に基づき、保護者説明会及び住民説明会を実施し、学校及び地域住民の理解のもと学校統廃合を進めます。
	【 指 標 】	・統合校 1校
	2. 実 績 (成 果)	保護者説明会及び地区住民説明会を実施し、対馬市立塩浦小学校を対馬市立豊玉小学校に統合することについて各地区の合意を得て、平成27年4月1日に統合しました。
3. 評 価	○	
		関係地区の合意を得て、計画どおり1校の統廃合を実施いたしました。
4. 今 後 の 展 開		
		対馬市立学校及び幼稚園統合計画をもとに、保護者及び地区住民の意向を十分尊重しながら学校統廃合を推進します。併せて子どもたちが安全で安心に学校生活を送れるように施設の環境整備を進めていきます。

全体	No.6 3
個別	013-02

平成26年度 [教育委員会事務局] 目標の成果

課名	学校教育課
----	-------

No.	項目	確かな学力・豊かな心を育む教育活動の推進
2	1. 組織目標	
	【内容】 【一人一人を大切にした教育活動の推進】 1. 教育内容の充実と指導力の向上 2. 特別支援教育の充実 3. 不登校児童生徒対策の充実・推進 【指標】 1. (1) 学校訪問をのべ17校実施 (2) 学校図書館支援員を小学校2校、中学校1校に配置 (3) 中学校基礎学力向上研究推進事業の実施 (4) 対馬市独自の研究指定校制度の実施(9校1園で研究) (5) つしまテレビ学習塾(5月～3月計40回:CATV) (6) 学習支援員を小学校3校、中学校2校に配置 2. 特別支援教育関係の研修会開催や連携体制づくり 3. 不登校対策に係る関係研修会の開催と連携体制づくり	
	2. 実績(成果)	
	1. (1) 学校訪問を計画的に実施し、校長の学校経営力の向上と、教職員指導力の向上を図りました。 (2) 学校図書館支援員を配置することにより、多様な読書活動を企画・実施したり、図書館サービスの改善を図った。 (3) 教科等指導法改善研修会を中学校社会・数学、小学校国語科で実施し、効果的な指導について研修ができたものと考えます。 (4) 9校(園)の幼稚園・小中学校に研究委託し、指導を行うとともに3校で研究発表会(中間1校・本発表2校)を行いました。 (5) 昨年度までに作成した放送番組を対馬市CATVで年間40本放送しました。また、放送内容に関するテキスト教材を作成し、新小4と新中1の児童生徒に配布しました。 (6) 学習支援員を配置することにより、支援を必要とする児童生徒への学習補助を行い、指導の徹底を図ることができました。 2. 各種研修会を実施するとともに、関係機関との連携を図ることができました。 3. 担当者研修2回実施。スクールカウンセラーや相談員を年間通して派遣することができました。毎月実施している実態調査をもとに、各校での取組を強化し、不登校数の増加を防ぐことができました。	
	3. 評価	○
	指標(数値目標)としてあげていた項目については、計画通りに実施するとともに内容の充実も図ることができました。 (1) 確かな学力の定着に向けて、教職員の指導力の向上をはかるため、教科指導法改善研修会等の各種研修会を実施し、成果を上げることができました。 (2) 特別支援教育を充実させるため、各種研修会と連携した会議実施や関係機関との連携を図るとともに、介助員を有効に活用することができました。 (3) 目標にあげた各事業については着実に実施でき、不登校者数の増加を防ぐことができました。	
	4. 今後の展開	
	今後とも各種研修会や学校訪問、研究指定校事業などを計画的に実施し、児童生徒の確かな学力の定着を図るために努力します。また、26年度の学力調査の結果を分析し、新たに対策を考えます。特別支援教育の更なる充実のために虹の原特別支援学校高等部対馬分教室との連携を図ります。また、27年度も不登校児童・生徒の減少に向けて取り組みの強化を図ります。	

全体	No.64
個別	013-03

平成26年度 [教育委員会事務局] 目標の成果

課名	生涯学習課
----	-------

No.	項目	スポーツ施設の充実とスポーツの振興
3	1. 組織目標	<p>【内容】</p> <p>○長崎国体に伴うデモスポ行事として本市で行うパワーリフティング大会において、島内における競技の認知度を高め、振興発展を助長するとともに、次年度以降公開競技として開催されるため、本市からの国体選手輩出を目指します。</p> <p>【指標】</p> <p>○パワーリフティング大会 競技参加者50名 来場者150名（島内100名・島外50名）</p>
	2. 実績(成果)	<p>○島内外から27名の出場選手及び参観者を含めて、会場内は350名で埋め尽くし盛大に開催されました。</p> <p>○デモスポ競技の実施に伴い、長崎がんばらんば国体対馬市実行委員会の熱心な企画・運営により厳原港まつりにあわせた採火式では、市内小中高生25名の参加による炬火リレーで競技大会の主旨をPRできました。</p> <p>○島内外からの競技参加選手、参観者等に対し、おもてなし事業による郷土料理の振る舞いなど、競技会場の盛り上がりを後押ししたことでデモスポ競技の認知度向上に好影響を与えました。</p> <p>○CATVでの大会放映は、競技のPRに大いに役立ちました。</p>
	3. 評価	○
	4. 今後の展開	<p>○大会会場を提供していただいた対馬高等学校との綿密な連携が保たれ、貴校の出場選手への多くの来場応援が好成績につながり、また、会場設営、片付けに体育部員の支援を得るなど、パワーリフティング競技が多くの衆目に触れ認知度向上につながったと思われます。</p> <p>○スポーツ推進員や体育協会会員など指導者や各競技団体にも、パワーリフティング競技について理解が深まり、競技発展に寄与すると思われます。</p>

全体	No.6 5
個別	013-04

平成26年度 [教育委員会事務局] 目標の成果

課 名	文 化 財 課
-----	---------

No.	項 目	指定文化財の保護・活用を図ります。
4	1. 組 織 目 標	<p>【 内 容 】</p> <p>①指定文化財の保存整備 ②文化財に係る防犯対策と情報発信 ③遺跡の確認調査</p> <p>【 指 標 】</p> <p>①史跡の保存整備（5カ所） ②文化財に係る防犯対策の強化と情報発信の実施（文化財保護ネットワーク関係者会議開催2回、広報紙による情報発信12回、文化財・景観写真コンテスト実施…応募目標100点） ③市内遺跡発掘調査（2箇所）</p>
	2. 実 績（成果）	<p>①ほぼ計画どおり、保存整備工事を実施しました。 ②市報に「わがまち再発見」記事を毎月掲載し、文化財に関する情報を発信しました。また、文化財保護ネットワーク会議を1回開催しました。文化財・景観写真コンテストは計画通り実施しましたが、応募点数は78点でした。 史跡整備の状況を周知するため、矢立山古墳群において現地説明会を開催し、市民の他地元小・中学生も参加して頂きました。 ③2箇所の遺跡確認調査を予定していましたが、1箇所のみの実施になりました。</p>
	3. 評 価	△
	<p>①各史跡の保存整備計画に従い、ほぼ計画どおり事業を実施出来ましたが、一部事業について年度を繰り越すことになりました。 ②文化財に対する情報発信を継続することで市民の意識を高めることが出来た他、文化財・景観写真コンテストの実施と合わせ、一層文化財に対する普及啓発が図られました。しかしながら、写真コンテストの応募目標には達しませんでした。 ③仏像等盗難事件等、予期せぬ業務の発生により、遺跡調査を2箇所計画していたものの、1箇所のみ調査となりました。</p>	
4. 今 後 の 展 開	<p>①史跡整備については、今後も保存整備計画に従い整備を続け、有効活用につなげていきます。また、新たな史跡整備にも取り組みます。 ②文化財の普及活動・情報発信については、市報で引き続き関係する記事を掲載していくことに併わせ、写真コンテストやその他様々な機会を通じて、情報発信、文化財保護に対する啓発を図っていきます。 ③昨年度実施できなかった遺跡調査を実施する他、大学と連携して新たな遺跡の調査に取り組みます。</p>	